

杉並区立郷土博物館分館では、2014(平成24)年に1964年東京オリンピック50周年記念展示を企画し、春から資料の募集ポスターを掲げていました。たまたま目にとまり、「初の静止衛星による太平洋横断中継」のアンテナの写真を提供したところ、郷土博物館の方々も価値を認められ独自調査もされ、お求めに応じ思い出の記の原稿を提出し会場に展示されました。このほか貴重な資料の展示も大変広範にわたり充実したものとなり高い評価を受け、都庁、各区関係者始め2020年東京オリンピック準備関係者の方々も多数見学に見えました。

この記念展示の記録は、下に示すように冊子にまとめられ平成24年10月に発行されました。私に関係した部分を転載致します。

杉並区立郷土博物館 分館企画展
1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念

1964東京オリンピック と 杉並

衛星通信関係者



129. 小塩立吉氏 所蔵

衛星通信関係者

東京オリンピックの映像は、Syncom. III号という初の静止衛星(旧規格のTV信号をかるうじて受信する能力があった)を利用して鹿島地上局からアメリカ、カルフォルニア州まで中継し、ここで別に送られた音声と調整され、全米生中継された。ヨーロッパへはアメリカの東海岸で録画したものを航空機便で送り、放送された。

■資料 129
写真「郵政省電波研究所鹿島分室 Syncom. III号 受信アンテナ、送信アンテナ」
小塩立吉氏 所蔵

現在は情報通信研究機構 鹿島宇宙技術センターとなっており、写真のアンテナも現在はないが、記念碑が建っている。右側のパラボラアンテナは直径が30m、136MHzで、衛星の角度追尾を行い(当時の静止衛星はあまり静止しなかった)、衛星からの信号を1.815GHz帯で受信して鹿島で動作確認をした。左側のパラボラアンテナは直径10m、送信アンテナで7.363GHzだった。アンテナの方向は、角度追尾データをもらって合わせた。

展示会中に関係者による座談会が企画され私も出席しました。大会運営に色々携わった方、制服を縫った方、メダルを鑄造した工場の方、航空自衛隊のデモによる飛行雲の五輪の写真を提供された方、元選手で活躍された方、関係者からの手紙をお持ちの方、当時の新聞を提供された方など、実にいろいろな方々が体験と思い出を語られました。その模様は、次ページのように研究紀要として平成27年3月に発行されました。下は自分の発言部分の抜粋です。

杉並区立郷土博物館
研究紀要

第22号

平成27年3月



ありがとうございます。では次に、小塩立吉様。衛星通信のためのパラボラアンテナの写真をご提供いただきました。

小塩…私は電気のエンジニアでして当時二十八歳。今も克明に覚えてます。奥にある小さく見えるのが実は大きくて、直径三十メートルあります。大きく見えるのは十メートルのアンテナで、太平洋を越えてはじめて東京オリンピックの実況をカルフォルニア州のポイント・マギーに送ったというわけです。で日本はこれに連日徹夜でした。私は日本電気という会社に勤めていました。電波研。NHK。と、NECが最後のほうは本当に殺気立ってました。

三谷…場所はどこなんですか。

小塩…これは鹿島神宮のそばの茨城県鹿嶋ですね。

一同…(あー)

小塩…実は一九四〇年のときには何とかテレビの実験もしたんです。さきほどの方にも言われましたように日中事変で駄目になった東京の時です。カルフォルニア州に届いて、全米に中継したのはいいんですけども、NBC(アメリカのテレビネットワーク会社)は衛星中継に懐疑心を持ってまして、一日一五分しか時間をとらなかつた。ヨーロッパでいうと、モントリオールまでマイクロ回線で送れましたので、モントリオールの空港で録画して、それをすぐにジェット機で大西洋を横断して、欧州のテレビでは毎日一時間くらい放送したんです。そうしたらアメリカの放送会社のCBSなどは怒っちゃって、なんでアメリカは(放送時間が)短いんだって。実はこの資料を提供した後、私は国会図書館に行きまして、しばらく映像関係の資料を得まして、充実版のレポートをつくりました。詳細などもわかって。カナダの場合はカルフォルニア州で、空港で録画し、フランス語はモントリオール、英語版はトロントと、ジェット機を二便使いました。今は衛星通信が多様になってデジタルや光回線が主流になってますがこのときは本当に大変でした。私はちょうど婚約してたんですけども、テレビ持っていないもんですから今のかみさんの家にちようどバレーボールの決勝戦のときに電話をしたんですね。(こんな時に)そんな電話をする人は!と、一生涯わけてますけども、追尾を失敗すると中継できないもんですから、結婚の日取りは伸ばしてください、と。オリンピックが終わってから。開通直後の新幹線で旅行に行っただけでした。